

あなたと
動けば、
未来は
変わる

幅広く活動していきます。

IT活用・デジタル化の中での電機産業としての政策の提言



様々な場面で技術を活かした具体策を提言

教育へのICT活用、学校業務をフォローする電機産業OBの活用、コロナ禍でのリモート学習の環境整備の他、ITを活用した業務の効率化、行政のデジタル化に伴うベンダーSEの過重労働の改善、マイナンバーカードの活用範囲の拡大、生体認証を活用した利便性の向上などを提言してきました。

◀2021年2月16日：羽田空港の入国審査場や抗原検査場、税関検査場を視察。

活躍する日本製の生体認証システム。

老人介護における電機産業の貢献の在り方を提言



電機産業現場の意見を介護現場に繋げます

機器メーカーからのヒヤリングや機器展覧などを通じ、介護者の負担軽減のための機器開発、見守りシステム、IT技術の導入による業務の効率化など、電機産業として貢献できるテーマを深掘りし、補助金の増額や規制緩和策などの提言を行いました。

◀2018年11月11日：国際福祉機器展を視察

様々な産業政策・雇用政策・社会保障政策などを提言



ご支援をいただいている労働組合の要請にお応えして

生命保険料控除の拡大、電線・電柱の地中化促進、エネルギー・資源の安定的確保と関係税制の軽減、コロナ禍で経営難に陥った交通・観光産業への支援策、公契約の労働条件確保、国民健康保険組合への国庫補助維持などについて政府へ要請、実現をはかりました。

◀2021年10月31日：JR連合、サービス連合、航空連合の皆さんからの要請、新型コロナの影響による経営ダメージからの回復等に向けた要請

女性差別撤廃条約選択議定書の批准の要請活動



女性団体と連携し政府・政党に要請を続けています

女性差別事案について国内で解決できない場合は国連の女性差別撤廃委員会に提訴できる制度について、日本では自民党・政府が反対のため、この議定書は未批准のままであります。引き続き女性団体と連携し、要請を続けています。

◀2021年3月4日：女性差別撤廃条約実現アクションの皆さんによる宇都隆史外務副大臣への申し入れ

選択的夫婦別姓制度法制化の活動



諸団体とともに政府への要請を行い、法制化をめざします

女性の研究者や技術者にとって、研究・開発実績が改姓で分断される、改姓による手続きなどのコスト発生、生まれた時からの姓を名乗り続けたいという自由意志の尊重、実事婚でも家族の絆が維持されること等々、引き続き活動を続けています。

◀2021年12月16日：「選択的夫婦別姓・全国陳情アクション」の皆さんからの要請

DV・性暴力防止のための活動



集会やデモ行進も

DVや性暴力問題が深刻化する中で、防止対策や被害者の救済、シェルターの整備、刑法上の重罰化、加害者の再犯防止策などについて、国会での質問継続だけでなく、関係団体の国会内集会や全国集会、デモ行進などに参加しました。

◀2019年11月3日：DV・性暴力・子どもの虐待など、あらゆる暴力の根絶を目指した「第11回あるこよ むらさきロード2019」に参加

2016年
皆さんの力で
国会に！



「皆さんの代弁者」として、
声を国会に届けてきました。



「対決より解決」の姿勢で、
全力奮闘してきた、あついう間の
5年半！



皆さんのお声など、
形にできたことも
あるけど、まだ道半ばのこと。



まだまだやらねば！
やらせてください！



やたわかと
動けば、
変えられる！



やたわか往来

2021年7月～12月まで

国会に来訪いただいた組織・人数
13組織 215人
延べ 310組織 6,283人

訪問した組織・人数
301組織 19,279人
(うちWEB 269組織 17,839人)
延べ 990組織 114,398人

WEBサイトへのアクセス数
81,508件
延べ 652,172件

5年半で12万人突破！

万人
12
2016
2021



この5年半で
1,300組織、
120,681人の
皆さんとお会いしました。
これからも、もっと多くの方と
お会いしていきます！

皆さんと
ともに
その先へ



参議院議員

矢田わか子の 150回

国会質問回数 5年半で 150回

これからも「あなたの声」を国会に届けます！



